



Special Collaboration!



kauniste



フィンランドのテキスタイルブランド・カウニステより、サウナに必須な「Mökkilä(モッキラ)サウナマット」(税別1,200円/素材:綿麻)をカウニステ自由が丘店、一部劇場にて限定数販売!

http://kauniste.jp/

北欧旅行フィンツアー

「本場フィンランドでサウナ体験!」

フィンランドでサウナを体験するツアーをご紹介中! *本作半券ご提示で2,000円OFF!

北欧旅行フィンツアー 03-3456-3933 rsv@nordic.co.jp https://www.nordic.co.jp



日本最大のサウナ検索サイト・サウナイキタイとコラボ! 「ウスキングおじさんTシャツ」(税別3,500円/color: white/size: S,M,L,XL)をサウナイキタイSTORE、一部劇場にて販売!



Special Campaign!

1



「#サウナのあるところに行ってきた」フィンランドのおじさんたちのように、日本のサウナ女子も語りたい!

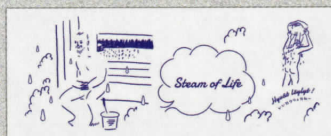


女性限定 & プレゼント・キャンペーン!

本作公式SNSをフォローし、上映期間中に上映劇場またはサウナ・スパ施設にて撮影した写真に指定のハッシュタグをつけて投稿すると、女性に嬉しいサービスが充実した下記のサウナ・スパ施設各2組4名様ご招待券や「サウナントウ」(ポイントマッサージストーン)などを抽選でプレゼント。詳細はQRコードから。次回は2人でサウナで語りましょう!

提供: HUKKA DESIGN

ご協力 サウナ・スパ施設 RESTA SpaSaQua SKYSPA SaunaLab レディス・スパ 神戸レディススパ



ポスターイラスト原画展@アップリンク渋谷

イラストレーター・小池アミゴさんによるイラストの原画を劇場ロビーにて展示。「いいロウリュだね〜」オリジナルイラスト手ぬぐい(税別1,000円)も一部劇場にて限定販売。



フィンランド・サウナ写真展@アップリンク吉祥寺

写真家・かくたみほさんによるフィンランド・サウナの写真を劇場ロビーにて展示。フィンランド・サウナ関連書籍やグッズなどをショップにて販売。

Special Event!

その他続タイイベント開催予定。詳細は決まり次第、公式SNSにてお知らせします。

フィンランド・アカデミー賞(ユッシ賞) 2011 最優秀ドキュメンタリー受賞



監督: ヨーナス・バリヘル、ミカ・ホタカイネン 2010年/フィンランド/フィンランド語/ドキュメンタリー/81分 原題: Miesten vuoro / 英語: Steam of Life 後援: フィンランド大使館、公益社団法人 日本サウナ・スパ協会 提供・配給: アップリンク+ kinologue ©2010 Oktober Oy.

www.uplink.co.jp/sauna

@sauna.places.movie @sauna_places @sauna.places.movie



Special Campaign!

2

相互割引キャンペーン

映画を観たらフィンランド・サウナへ、サウナでととのった後には劇場へ上映劇場と下記サウナ・スパ施設にて、映画とサウナをつなぐ割引サービス実施! 詳細はQRコードから。



*下記サウナ・スパ施設のレシートを上映劇場窓口にてご提示頂くと、一般料金より200円割引となります。 *本作の特別鑑賞券並びに当日券の半券を下記サウナ・スパ施設にてご提示頂くと、各施設に応じた割引サービスがあります。 *レシートは2019年9月1日以降発行、本作の劇場上映期間中のみ有効です。 *本キャンペーンの実施は2019年12月31日迄です。



ご協力 サウナ・スパ施設 RESTA SpaSaQua SKYSPA WELLBE SaunaLab 大東洋 レディス・スパ KOBE SAUNA&SPA 神戸レディススパ

Special Present!

来場者プレゼント



来場者にお風呂でスカッと汗をかいてスッキリできる新商品「バブ メディキュア発汗リフレッシュ浴」をプレゼント! (提供:花王) (*数量限定)



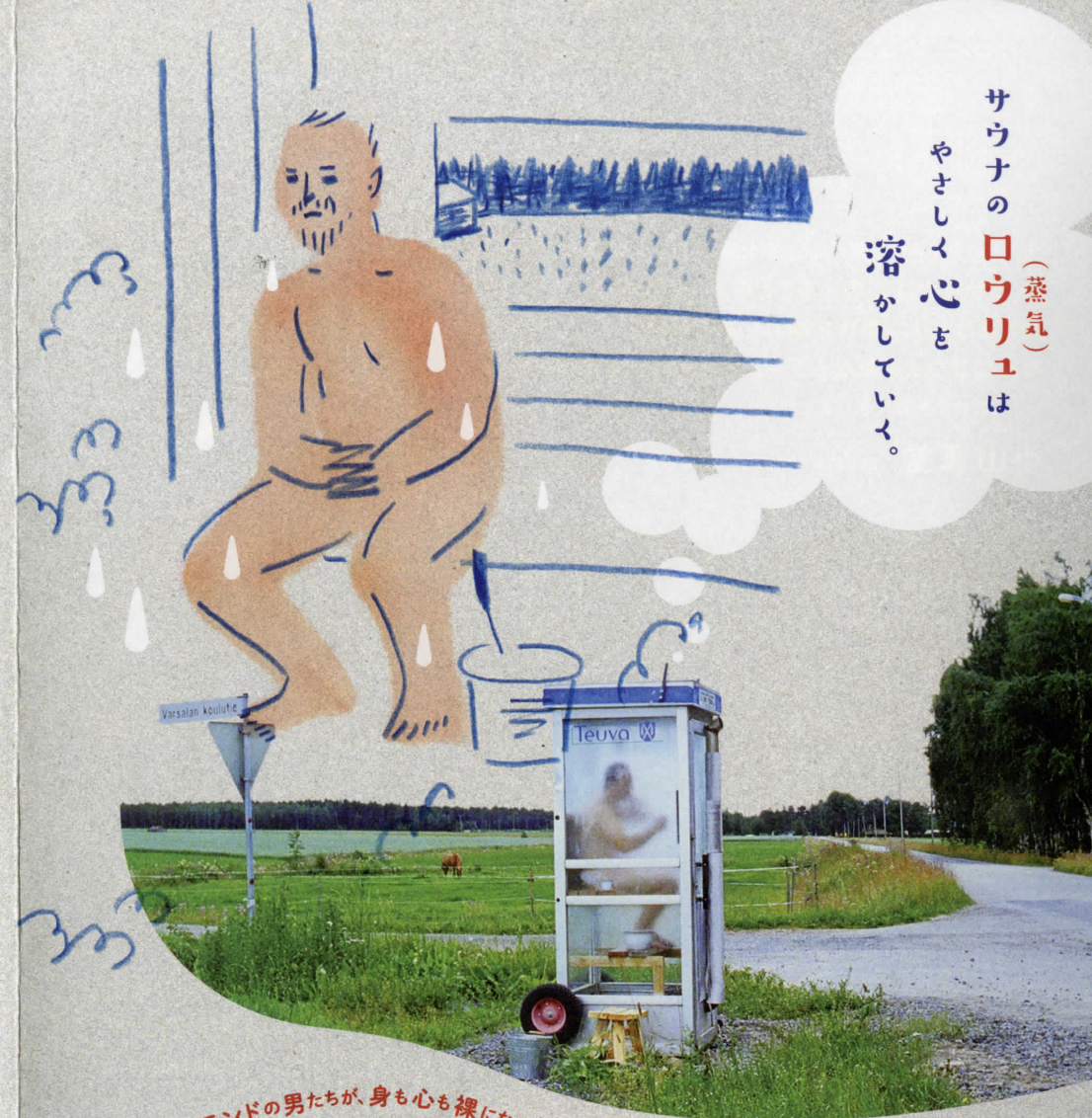
9.14 SAT. roadshow! 東急本店右側道 200m 先 UPLINK 渋谷 03(6825)5503 全席指定・入替制 shibuya.uplink.co.jp 吉祥寺 PARCO B2F UPLINK 吉祥寺 0422(66)5042 全席指定・入替制 joji.uplink.co.jp JR 新宿駅東南口 GAP 並び NOWAビル B1F 新宿 シネマカリテ 03(3352)5645 全席指定・入替制 qualite.musashino-k.jp

【神奈川】 9/14 (土) 横浜シネマリン 045(341)3180 【大阪】 10/4 (金) シネ・リーブル梅田 06(6440)5930 【愛知】 10/5 (土) 名演小劇場 052(931)1701 【宮城】 10/25 (金) フォーラム仙台 022(728)7866 【京都】 11/16 (土) 京都シネマ 075(353)4723 【兵庫】 11/16 (土) 元町映画館 078(366)2636

9/28(土)~【青森】シネマディクト017-722-2068 10/18(土)~【岩手】盛岡ルミエール1・2 019-625-7117 10/26(土)~【静岡】シネ・ギャラリー 054-250-0283 【群馬】シネマテークたかさき 027-325-1744 近日公開 【佐賀】シアター・シエマ 0952-27-5116 【大分】シネマ5 097-536-4512 【沖縄】桜坂劇場 098-860-9555

特別鑑賞券1,500円(税込) 絶賛発売中! (当日一般1,800円のところ)

※その他地域の情報は公式HPにて、上映時間等は直接劇場にお問い合わせください。



サウナのロウリュは やさしく心を 溶かしてゆく。

寡黙なフィンランドの男たちが、身も心も裸になったサウナでは、人生の悩みや苦しみを打ち明け、号泣する。 “サウナのあるところ”には、「なにか」がある?

サウナのあるところ Steam of Life

監督: ヨーナス・バリヘル、ミカ・ホタカイネン 2010年/フィンランド/フィンランド語/ドキュメンタリー/81分/原題: Miesten vuoro / 英語: Steam of Life 後援: フィンランド大使館、公益社団法人 日本サウナ・スパ協会 提供・配給: アップリンク+ kinologue ©2010 Oktober Oy. www.uplink.co.jp/sauna



サウナの中で人は素直になり、心を開き、自分を取り戻す。
そう、サウナは心のふるさとのような存在。
ひとりひとりの幸せを噛みしめる場所。
そんなサウナを単なるブームで終わらせてはいけない。
と、この作品を観て思いました。

小山 薫堂 (放送作家・脚本家、湯道提唱者)

フィンランド男子たるもの、
辛いことがあっても泣いてはいけない。
黙って酒を飲むだけだ。
だけど、本当はこんなにみんな泣き虫だった。
サウナで男たちの心は蒸かされ、
汗と一緒に人生の哀しみも流れていく。



かつて男だけの
こんなに優しく素直な映画があったらうが。
サウナという安全な巣の中で、
男たちはみな子リスのようだ。

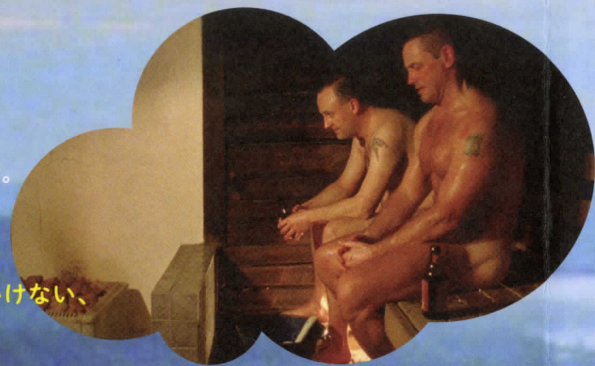
小林 聡美 (俳優)



カレーを共に食べ、
共に汗をかくと生まれる一体感は
サウナのそれに通じるものがあるような。

人生は七転び八起き。良いことばかりではないものです。
カレーが美味しい上野の某サウナに行き、
友と語り合いたくなりました!

スパイシー丸山 (カレー研究者)



人ほど汗をかく生き物はいない。
悲しみが喜びが、
サウナの中で汗となって流れ出す。
サウナの中で人は浄化されて行く。
そうです、悩みは一つの生理現象なのです。

名越 康文 (精神科医)



サウナはサウナでも日本のそれとはまた全然違うんだなあ!
ロウリュを浴びながら汗を流していると、
胸の奥にしまい込んできた本音も、ふと誰かに話してみたくなるのかな。

こんなにも親密でプライベートな裸同士のやりとりを
映像におさめられたことに拍手を送りたい。

さいごの歌も含めて、一人一人の人生、悲喜交交^{ひまこもごも}が垣間見えるようでした。

原田 郁子 (クラムボン)

「サウナで治らない病は治らない」ということわざもあるフィンランド。
悲しんで傷ついた心をも癒そうと人々はサウナに来るのかもしれない。
「蒸気を足してくれ」という言葉の重みよ。
そして映像美で描かれる様々なバリエーションの
サウナにサウナストーン! 蒸気!
サウナーにとってはもはやグルメ映画だ。

ヒヤダイン (音楽クリエイター)

人生には大きな悲しみがある。もはや引き返すことのできないような悲しみ。
大人とは、つつましくそれに耐えていく人たちのことだ。
でもたまには、悲しみを誰かに分かちあってほしい。たとえばサウナで。
観終わったときに、登場人物たちがみんな笠智衆に思えてきた。
これは悲しみを知る大人だけがわかる映画だ。

四方田 犬彦 (映画・比較文学研究)



日本でも空前の「ととのう」サウナブームが到来するなか、
サウナの本場フィンランドで1年以上のロングラン上映となった
本格サウナ・ドキュメンタリーが、満を持して公開!

シャイで寡黙と言われるフィンランドの男たちが、身も心も裸になったサウナの中では、離ればなれになった娘のこと、犯罪歴のある昔の自分のこと、かけがえのない“親友”のこと、先に逝ってしまった妻や子供のこと・・・サウナのロウリュ(蒸気)に包まれながら、心の奥底にずっとしまっていた人生の悩みや苦しみ、大切な想いを打ち明け、次々と号泣する。
“サウナのあるところ”には、「なにか」がある?
究極の癒しやデトックスとしてだけでなく、日本の銭湯・温泉文化にも通じる、自分を取り戻す場、人とのつながりを生む場としてのサウナの魅力を再発見する。

Director's Voice

「フィンランドは社会的には男女平等だけど、だからといって、男性は普段からなんでも話せるというわけではない。日頃なかなか本音トークのできるチャンスのないフィンランド人男性に向けて、心の声を語らうことの大切さ、素晴らしさを自覚してもらえるような映画にしたいと思って撮りました。この作品は、決してフィンランド人のメランコリックさを描きたかったわけじゃないし、サウナがそういうシリアスな場だ、というイメージづくりをしたかったわけでもない。むしろもっとポジティブな作品だと想っている。本音を打ち明けられると、こんなにも楽になれるし素敵なことだよ、と感じてもらえたら嬉しいです」

(ヨナス・バリヘル監督インタビューより インタビューア:こぼやしあやな)

Steam of Life